

地区まちづくり計画

平成21年9月

仲見世通りまちづくり協議会

日本を代表する温泉観光地“熱海”の玄関口である熱海駅よりつながる仲見世商店街は、昭和9年の丹那トンネル開通の頃より組織され、最初にアーケード化に取り組むなど古くから熱海の発展に寄与し、市民や観光客の生活を支えながら現在まで歩んできました。

しかし、近年は観光客の旅行スタイル、消費ニーズの変化などにより、商店街を取り巻く環境は大きく変化しており、商店街に求められる役割も多様化しています。仲見世商店街も、こうした状況への適切な対応が求められています。

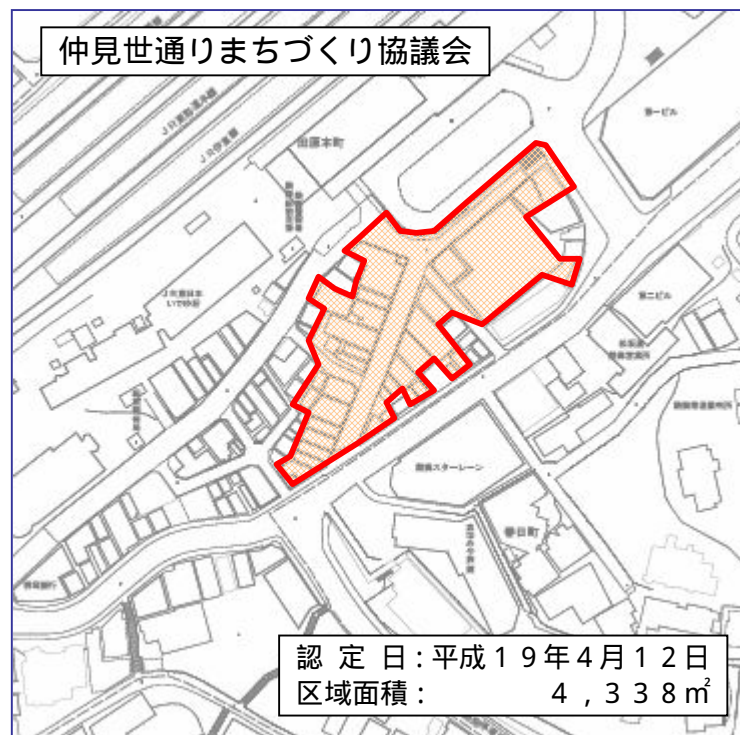
そのような中で、商店街有志により仲見世通りまちづくり協議会(以下「協議会」という。)を組織し、地域貢献に努め、まちづくりを通じて、商店街の活性化を促進させる活動を行っていきこととなりました。

協議会が「湯のまち 熱海 思い出に残る商店街」を目標に策定する地区まちづくり計画を商店街の一人ひとりが守り、実行することにより「そぞろ歩きをしたくなる商店街」、「人のやさしさにあふれた商店街」、「懐かしさを感じる商店街」といった個性あふれる商店街づくりを行い、周辺商店街との連携を図っていきます。

1. 目的

本商店街に地区まちづくり計画を定めることにより、建築物の用途、デザイン、色彩等の協定、歩道等の公共施設の整備などにより、個性と調和のある景観形成を図りながら、商店街の活性化を促進し、そぞろ歩きを誘発する個性とにぎわいのあるまちづくりを推進することを目的とします。

2. 地区まちづくり計画の区域



3. まちづくりの基本方針等

(1) 基本目標

仲見世通り商店街のまちづくりの基本目標を次のように定めます。

湯のまち 熱海 思い出に残る商店街

湯のまちの商店街として、誰もが楽しくそぞろ歩きをしたくなる、ふれあいと
もてなしの心にあふれた地区を形成します。

(2) 基本方針

- ）人とのふれあいや新しいことにチャレンジするまちづくり
- ）湯けむりや歴史を活かした情緒あふれるまちづくり
- ）懐かしさを感じるまちづくり
- ）熱海を代表する商店街としてのまちづくり



4. 協定事項

土地利用

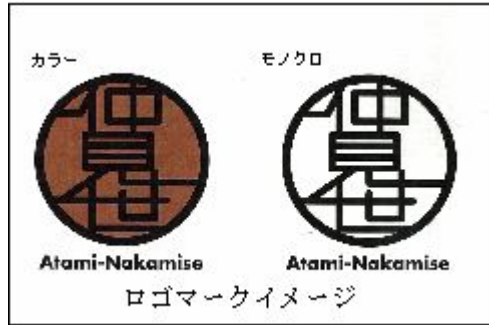
- ・通りに面した1階部分は、通りの連続性を維持し、仲見世らしさの形成と、観光、商業に寄与する用途とし通りの連続性を維持する。
- ・風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（法律第122号）第2条第5項で規定する性風俗関連特殊営業に該当するもの、その他これらに類するものについては、建物等の建築及び営業をしてはならない。

建築物

- ・「湯のまち」をイメージした通りとなるよう、商店街は、湯けむりの演出の実現に努める。
- ・建築物の建替えの際は、意匠及び色彩等について、熱海市景観計画に基づいたものとし、協議会の意見を聞くこととする。
- ・建築物の外観の変更は、商店街の街並みとの調和を図るよう努め、協議会の意見を聞くこととする。
- ・店舗の出入り口は、歩道との段差を無くし、店舗内は十分な空間を確保するなど熱海市移動等円滑化基本構想の趣旨に沿ってバリアフリー化に努める。
- ・建築物は平屋建てとはしないこととする。

屋外広告物

- ・屋外広告物の意匠及び形態は、商店街のイメージ及び周辺の景観と調和した統一感のある看板となるように努める。
- ・屋外広告物の新設及び変更の際には、仲見世通りまちづくり協議会の意見を聞くこととする。
- ・そぞろ歩きをしたくなる商店街づくりを目標に、置き看板等は通行の邪魔にならないように留意すると共に、楽しさの演出に努める。
- ・仲見世通りに面して設ける屋外広告物は、自己用のものに限る。



街路(歩道)

- ・そぞろ歩きを誘発する商店街とするために、街路(歩道)に荷及び販売コンテナを置かないよう努め、快適な歩行空間を確保すること。
- ・街路(歩道)は、商店街のイメージとの調和を図り、かつ仲見世通りまちづくり協議会が目指す「懐かしさを感じるまちづくり」を創出するよう努める。

緑化

- ・協議会は、花や緑による、通りのうるおい形成を推進する。
- ・各商店は、通りを訪れる人が季節を感じられるよう四季折々の花や緑の演出に努める。



緑化の例

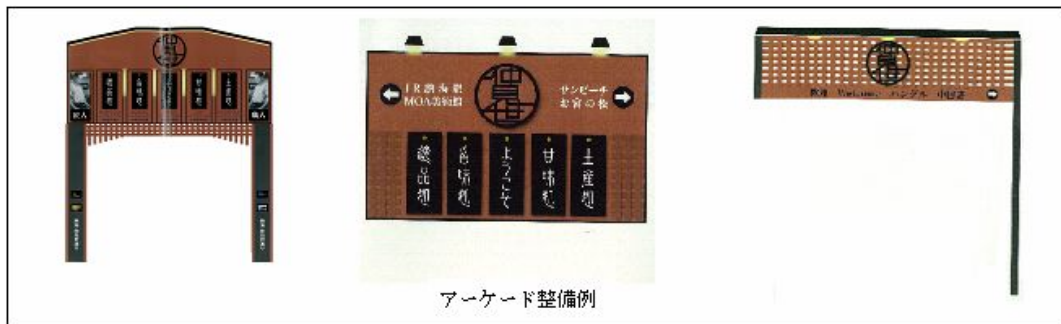
建築設備

- ・屋外に設ける建築設備及び室外空調機など営業に必要な設備は、原則として通りから見えない位置に設置すること。
- ・やむを得ず見えない位置に設置できない場合は、目隠しなどの工夫をし、歩行者から直接見えないようにする。



商店街の取組

- ・商店街による地区施設(アーケード)の維持管理を推進する。
- ・商店街による美化活動を推進し、定期的に通りの清掃を行う。
- ・商店街として定期的なイベント事業を推進する。
- ・商店街としてまちづくりを進めていく中で、新しい事業を積極的に行う。
- ・周辺商店街と連携して、駅周辺の活力あるまちづくりを推進する。



5 . その他

- ・協議会が主体となって、推進する事業、活動の具体的推進方法は、毎年度協議会で検討し進める。
- ・建築物の方針などで都市計画法等諸制度の活用が望ましい事項については、協議会で検討を進める。
- ・熱海駅前広場整備等の公共事業と協調したまちづくりを推進し、官民協働による熱海駅周辺の活性化と、熱海の顔となる景観形成に取り組む。

仲見世通りまちづくり協議会 活動経過

平成19年 4月12日 熱海市長認定

平成19年 4月26日 第1回協議会
商店街アンケート結果報告
熱海市と周辺地域の経済動向報告

平成19年 5月28日 第2回協議会
熱海駅前広場整備概要
アーケードの改修について

平成19年 6月18日 第3回協議会
他市まちづくり計画事例報告
アーケード及び熱海駅前広場について

平成19年 9月21日 第4回協議会
近況報告
協定事項について

平成20年 5月29日 第5回協議会
まちづくり協議会の今後の進め方について

平成20年 6月30日 第6回協議会
協定事項について

平成20年 9月29日 第7回協議会
協定事項について
商店街のイメージについて

平成20年10月27日 第8回協議会
協定事項について
商店街のイメージについて

平成21年 1月 9日 第9回協議会
協定事項の修正